

本校の地域連携・地域交流

都留市立東桂小学校

地域で学ぶ 地域に学ぶ 地域と学ぶ

東桂学習（5年） ～米作りを通して～

1. 目的と経緯

・学習の趣旨

東桂地域の米作りについて、地域の方々と関わりながら学び、理解を深めることを目的としている。

・地域との連携

実際に米作りを営んでいる方を講師として招き、専門的な知見や実体験を学ぶ機会を設けた。また、収穫した稲藁を使った「しめ縄作り」では、地域の方に作り方を教わりながら、親子で楽しく伝統文化に触れる交流の場を設けた。

2. 内容

米作りに関する一連のプロセスを、講話と体験の両面から実施した。

①講話による学習

- ・地域の方から米の育て方の工夫や大変さについてお話を伺った。
- ・児童が疑問に思ったことを直接質問し、回答をいただく質疑応答も行われた。

②農作業体験

【田植え】初めての経験に泥だらけになりながらも、一株ずつ丁寧に、列を揃えて植える作業を行った。

【稲刈り】鎌を使って力強く刈り取り、稲を束ねて干す作業まで協力して取り組んだ。

③収穫物の活用

【販売体験】東桂地区文化祭にて、自分たちで2合ずつ量って袋詰めし、手描きのパッケージを施したお米を販売した。

【伝統文化体験】学年部会行事にて、収穫した稲藁を使い、地域講師の指導のもと親子でしめ縄作りを行った。

3. 成果と課題

- ・実際に体験し、地域の方と直接対話することで、農業に対する理解が深まった。
- ・販売パッケージの作成や、泥を気にせず一生懸命作業する姿など、児童の積極的な姿勢が見られた。
- ・地域の文化祭での販売が大盛況に終わったほか、親子でデザインを考えながらしめ縄を作るなど、良好なコミュニティ形成に繋がった。

